

(内閣府官民協議会 意見書)

アニメーション分野の卓越したクリエイター育成に向けた意見書

2026.4.2

東京藝術大学 大学院 映像研究科教授 岡本 美津子



<岡本美津子プロフィール>

1987年NHKに入局。2008年-現職。NHK「2355」「0655」(月～金Eテレ2010-放送中)のチーフプロデューサー、文化庁マンガ・アニメ等中間生成物の保存活用活用検討委員会 アニメ分野座長、「芸術選奨」選考審査員(2022-)、科学技術・学術審議会委員(2024-)、日本ユネスコ国内委員会委員(2024-) ほか。

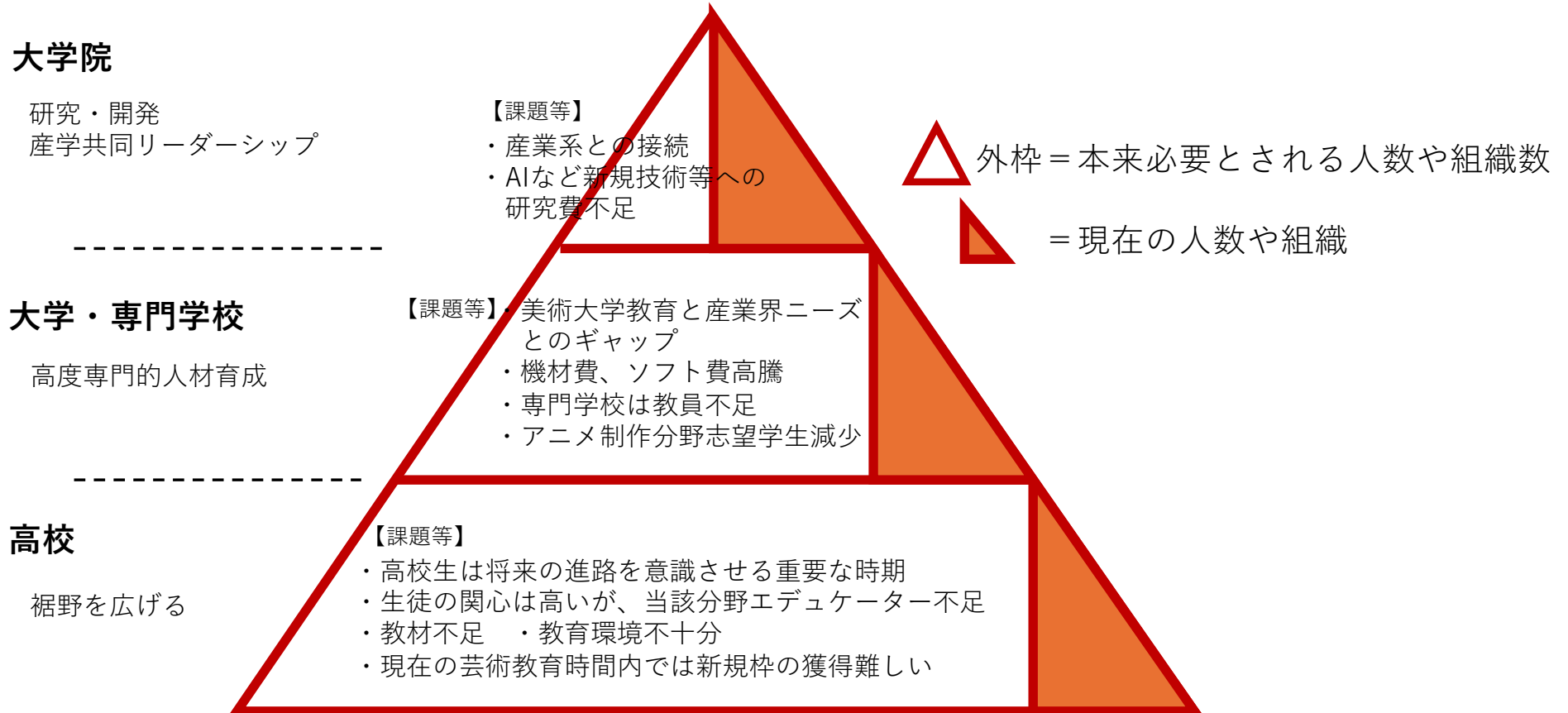
1.アニメーション界人材育成の現状

- ・アニメーションは世界の人々にとって、日本のコンテンツに触れる“入り口”であり、ビジネスや文化交流のスタートポイントである。また、経済的に見ても、多額のコストのかかるAAAゲーム開発と異なり、比較的安い投資でグローバルに展開できるコンテンツを作ることができるものでもある。
- ・日本にはまだまだアニメ化できる原作やオリジナル企画がたくさんあり、世界的な期待も相まってビジネス的ポテンシャルは相当ある。
- ・しかしながら、スタジオの制作パワーが追いついておらず、アニメの制作本数は頭打ちとなっている。また産業界を支えてきたレジェンドたちが第一線を離れ、世代交代が大きな課題となっている。
- ・アニメ業界に入りたいという日本人の若者は少なく、入っても、十分な訓練や教育を受けられずに、就労環境や労働条件の問題もあり、志半ばでやめていく者も少なくない。
- ・卓越した人材を輩出するためには、アニメクリエイターを志す層の裾野を学校レベルから広げなくてはならない。ところが、現状の大学や専門学校、大学院の数は十分ではなく、その教育や環境には様々な解決すべき課題がある。また、その予備軍となる高校や中学などの若年層の教育に対しても何らかの手立てが必要である。

(参考)

アニメ分野教育の現状 (イメージ図)

優れたクリエイターが生まれる“母体”が整っていない



2.アニメーション界人材育成に向けた意見

- ・ 産学協同による高度な企画・制作人材を育成する教育機関が必要である。
- ・ 上記機関では、全国の学校組織と連携し、専門学校や大学教育と産業界との接続、そして産業界若手の教育を担い、産業界人材のリスクリングや、新技術の研修等も行う。
また、これまで体系的に教育が行われてこなかったプロデューサー育成なども行う。
- ・ 海外には、産業界で活躍するプロフェッショナルの人材育成を目指した高等教育機関が存在し、産業界との連携が図られている。
- ・ 海外や留学生としてアニメを学ぶ若者は数多くおり、日本語が話せて日本での就労を希望する者も多数存在する。これらの人材と産業とのマッチングのハブとなる機能も必要ではないか。
- ・ 日本アニメ制作に特化したAI開発・推進のための研究機関が必要である。
- ・ アニメーション界にとって、AIによる制作プロセスの改革が必要である。特に日本では、アニメ産業が安心して使える画像や映像系に特化した開発が遅れている。
- ・ 日本ならではのアニメーション制作におけるのAIのあり方や、日本アニメに特化したAI技術開発などを、国と大学と産業界との3者連携で推進する機能を持った研究機関が必要である。
- ・ AIを制作過程で効果的、かつ適切に使うためのクリエイティブ系人材育成も合わせて必要である。

(参考) 各国には、産業界で活躍するプロフェッショナルの育成を目的とする高等教育機関や組織が存在する。

フランス



ゴブランは、フランス国内・国外での優秀なプロフェッショナルを輩出し続けている高等教育機関。高度な2D&3Dのクリエイターを育成するためのカリキュラム。学士コースを中心に最近では英語による修士や高校生向けのプログラム、職業人の資格証明プログラムなどにも拡大。サマースクールなども開催し、留学生獲得にも力を入れている。



ルビカは、バランシエンヌ地方の地域産業を担う人材育成のために商工会議所等がスポンサーとなって設立した高等教育機関。アニメーション、ゲームなどの分野で、産業よりのカリキュラムを展開している。3DCGを中心に学生のレベルが高いことで有名。

アメリカ



ディズニーやピクサーなどへ就職する学生が多いことでも知られるアメリカの“カルアーツ”。創立は、W.ディズニー。アート、舞台、音楽、映像などの表現分野の学部により構成されている。アニメーションの特徴は、「Experimental (実験)」と「Character (キャラクター)」に分けられていて、産業系育成は主に後者。開発・実験と実践が共生している。

韓国



韓国の大学の一般的な管轄は教育部であるが、韓国芸術総合学校 (K'ARTS)は、文化体育観光部の管轄の大学。アニメ以外にも舞台、テレビ、映画、音楽など韓流コンテンツの制作者や演技者を育成している。

中国



アニメーション大学の数は200以上とも言われ、学生数も多い。またアニメ関係では日本への留学希望者が多い。詳細は未定だが、中国の芸術大学にAI芸術学部やAIセンターなどが次々に誕生している。(天津美术学院、中国美术学院、四川美术学院など。)